



発行日：令和7年9月

編集・発行：矢作川流域圏懇談会 事務局

◆平谷村高嶺の皆伐事業の視察

平谷村高嶺のカラマツ皆伐事業の現場を視察しました。
平谷村における皆伐事業の実状や、当該現場の事業内容、架線集材システムについて説明していただきました。

日時：令和7年8月2日（土） 10:00～11:00

場所：平谷村 高嶺

案内：佐々木氏（飯伊森林組合）

参加者：28名（事務局を含む）



◆フィールドワークの記録

今回のフィールドワークでは、林齢60年のカラマツ皆伐事業の現場を視察しました。現場では既に作業道が整備され、集材の準備が進められていました。

当該現場の集材方法は、システムラジコンを使用し、荷掛け、搬送、荷卸しを安全な場所から無線操作を可能にした架線集材システムが用いられています。従来の集材方法は、作業員を集材機の周囲に配置する必要があり、危険であり、実際に事故が発生することもありました。そのため、作業効率と作業安全性が高い集材方法として、架線集材システムを用いています。

林業従事者の減少などが原因で、一度集材機を操作する技術力が衰退する事態になりました。そこで、平谷村の協力のもと、当該現場で技術力の向上を目指し、架線集材システムを活用した皆伐事業を実施することとなりました。

今回、佐々木氏に現場状況や、集材方法の詳細を説明していただきながら、技術力の伝承に関わる貴重な現場を視察しました。



佐々木氏による事業内容の説明



FWの様子



集材システムで使用する機械



伐採後の樹木の様子

◆お問合せ◆

矢作川流域圏懇談会 事務局

〒441-8149 愛知県豊橋市中野町字平西 1-6 国土交通省 豊橋河川事務所 流域治水課

TEL 0532(48)8107

*矢作川に関する情報は、国土交通省 豊橋河川事務所 流域治水課 (cbr-toyo-chousa1@mlit.go.jp) までお送りください。

